

「TranOpt」、「DD Plus」が物流情報標準ガイドラインの準拠事例として
HP に掲載されました

日本パレットレンタル株式会社(東京都千代田区 代表取締役社長 二村篤志 以下、JPR)が提供している「TranOpt(トランオプト)」並びに「DD Plus(ディーディープラス)」のサービスが、物流情報標準ガイドラインの準拠事例としてウェブサイトに掲載されたことをお知らせします。



▼掲載先: 物流情報標準ガイドラインホームページ

- ・共同輸送マッチングサービス「TranOpt」

<https://www.lisc.or.jp/case/3118/>

- ・納品伝票電子化・共有化システム「DD Plus」

<https://www.lisc.or.jp/case/3117/>

▼物流情報標準ガイドラインとは

国家プロジェクトである戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)*スマート物流サービスの活動の一環として、データ項目の標準化等の促進を目的に作成されたガイドライン。本ガイドラインの活用により、データが異なることによる個社毎の煩雑な調整やランニングコストの削減、システム関連コストの低減等のほか、データの統一化が推進されることによる共同輸送や共同保管といったサービスの展開が容易になり、物流の効率化が進むことが期待されます。

* 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP): 内閣府に設置された総合科学技術・イノベーション会議が司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野を超えたマネジメントにより、科学技術イノベーション実現のために創設した国家プロジェクト

▼TranOpt とは

TranOpt(トランオプト)は、多数の企業の輸送経路(ルート)をデータベース化し、膨大な物流データから AI によって業界を跨いだ荷主企業同士をマッチングすることで、共同輸送を可能にするサービスです。

<https://lp.tranopt.jpr.jp/>

TranOpt
共同輸送マッチングサービス

ルートのデータベース化、
企業のマッチングで物流の効率化を実現
TranOpt(トランオプト)は、AIによって業界を隔いた関連企業間を
マッチングすることで共同輸送を可能にする、新しいサービスです。
最適なパートナーとのマッチングによって、実率率や
経路率の向上、CO2排出削減を実現します。

新規案件創出
新しい輸送ルートの発掘や、
運載できるパートナーを探したい

コスト削減・効率化
既存ルートの車両の
効率を改善したい

脱炭素
CO2排出量を減らしたい
モデルシフトしたい

利用者による輸送ルート情報の登録

AI 共同輸送
マッチングシステム

福岡→大阪
大阪→福岡
高松→福岡
大阪→高松
福岡→大阪
大阪→高松→福岡→大阪

JPR 日本パレットレンタル株式会社

▼DD Plus とは

DD Plus は、製品の輸配送の際に発行される納品伝票を電子化・共有化することで、発荷主、着荷主および物流事業者の業務効率化と生産性向上を実現するシステムです。

<https://www.jpr.co.jp/service/dd-plus/>

DD Plus
納品伝票電子化・共有システム

納品伝票を
WEBで管理
納品・受領の情報を
安全に保管

標準化されたサービスで企業と企業をつなぐ

DD Plusは、納品伝票を電子化し、企業間での共有を可能にするJPR日本パレットレンタルが提供するソリューション。
納品伝票の発行や收受、保管、照会にかかる作業が効率化するほか、レンタルパレットサービスとの連携によって、
JPRパレットの受け払いの業務がワンストップで完結します。

標準データフォーマット対応なので、他のソリューションとの連携も容易に。
デジタル化された情報を利用して多様な取引先と業務の効率化を進めることができます。

JPR

▼参考(過去のプレスリリース)

- 納品伝票電子化・共有システム epalDD Plus の汎用性が向上(2022/12/22)

https://www.jpr.co.jp/news/release/20221222_000091.html

■本件に関するお問い合わせ先

日本パレットレンタル株式会社 広報部 広報グループ 那須

Tel: 03-6895-5215 / Mail: pr@jpr.co.jp / URL: <https://www.jpr.co.jp>